

問1 近代的な工場や産業の現場で、専門的な技能を用いて生産や開発を指導した人を何という？

1. 技術者 2. 教育者 3. 軍事顧問 4. 宣教師

問2 1867年に江戸幕府が朝廷へ政権を返上し、天皇中心の政治に戻ることを宣言した出来事を何という？

1. 廃藩置県 2. 五箇条の御誓文 3. 大政奉還 4. 王政復古の大号令

問3 明治政府が、欧米列強の植民地化を防ぎ、独立を維持するために掲げた国家政策を何という？

1. 廃藩置県 2. 殖産興業 3. 富国強兵 4. 文明開化

問4 明治維新の初期、1868年に京都近郊で新政府軍と旧幕府軍が激突し、内戦のきっかけとなった戦いを何という？

1. 上野戦争 2. 鳥羽・伏見の戦い 3. 箱館戦争 4. 会津戦争

問5 戊辰戦争の終盤に、五稜郭を拠点として新政府軍に最後まで抗戦した幕府側の軍隊を何という？

1. 旧幕府軍 2. 新政府軍 3. 長州藩兵 4. 薩摩藩兵

問6 明治初期、全権大使として欧米へ渡り、帰国後は国内の近代化を優先する政策を進めた人物は誰？

1. 木戸孝允 2. 西郷隆盛 3. 岩倉具視 4. 伊藤博文

問7 明治政府の新しい政策や税制度に対して、不満を持った農民たちが集団で起こした反乱や抵抗運動を何という？

1. 逃散 2. 打ちこわし 3. 強訴 4. 一揆

問8 地租改正において、地租（税金）を決定する際の基準とされた土地の価格を何という？

1. 納税額 2. 地価 3. 収穫量 4. 地租率

問9 明治政府が国家の統一を図るため、地方の権限を政府の中心に集中させた体制を何という？

1. 中央 2. 幕府 3. 地方 4. 藩

問10 戊辰戦争の最後の戦いとして、新政府軍と旧幕府軍が北海道で争った戦争を何という？

1. 上野戦争 2. 箱館戦争 3. 西南戦争 4. 会津戦争

問11 明治政府が士族に対して禁止した、身分を象徴する武器の所持を何という？

1. 目安箱 2. 徒党 3. 切腹 4. 帯刀

問12 明治政府が国民から兵士を確保するために発布した、満20歳以上の男子に兵役の義務を課した法令を何という？

1. 地租改正 2. 学制 3. 徴兵令 4. 秩禄処分

問13 欧米諸国に並ぶ国力を養うために明治政府が掲げた、国力を高める政策の合言葉を何という？

1. 富国強兵 2. 廃藩置県 3. 文明開化 4. 殖産興業

問14 明治政府が1868年に政治の基本方針として発表したものを何という？

1. 大政奉還 2. 政体書 3. 五箇条の御誓文 4. 五榜の掲示

問15 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣して全国を直接統治した改革が行われたのは何年？

1. 1867年 2. 1871年 3. 1869年 4. 1868年

問16 戊辰戦争の舞台となった、北海道にある都市の名前は？

1. 横浜 2. 長崎 3. 新潟 4. 函館

答え合わせ・解説

問1	答え 1 技術者	彼ら技術者は、官営模範工場などで日本の作業員に最新の機械操作や設計技術を教えました。理論だけでなく、実地での教育を行うことで、日本における工業化の基礎を築く役割を果たしました。
問2	答え 4 王政復古の大号令	1867年12月9日、京都御所において「王政復古の大号令」が出されました。これにより、徳川将軍家の権限が完全に廃止され、天皇のもとに天皇・摂政・関白などを廃した新しい政府が置かれることが宣言されました。
問3	答え 3 富国強兵	富国強兵は、近代的な産業を育てて税収を増やし、強力な軍隊を持つという政策です。この方針に基づき、地租改正による財源確保や、官営模範工場の設立、徴兵制の実施などが強力に推進されました。
問4	答え 2 鳥羽・伏見の戦い	1868年1月、京都南部の鳥羽・伏見で旧幕府軍と新政府軍が衝突しました。圧倒的な兵力を持つ幕府軍に対し、新政府軍は「錦の御旗（にしきのみはた）」を掲げて戦い、官軍としての正当性を主張しました。結果として旧幕府軍が敗走し、徳川慶喜は江戸へ退却しました。
問5	答え 1 旧幕府軍	榎本武揚や土方歳三が率いる彼らは、最新の兵器を備え、西洋式の城郭である五稜郭に立てこもって激しく戦いました。しかし、物量に勝る新政府軍に包囲され、力尽きて降伏しました。
問6	答え 3 岩倉具視	1871年に岩倉具視を全権大使とする使節団が派遣されました。帰国後の岩倉は、海外渡航で痛感した日本の遅れを挽回するため、性急な対外拡大を抑え、国内の近代化と富国強兵を優先する方針を確立しました。
問7	答え 4 一揆	これらの急激な社会変革に対し、農民たちは「一揆」を起こして学校を焼き払ったり、役所を襲撃したりして不満を表明しました。特に新制度導入直後の混乱期には、各地でこうした抵抗運動が多発しました。
問8	答え 2 地価	明治6年（1873年）の地租改正により、土地の生産性を評価して地価が決定されました。この地価を基に、土地の所有者が地価の3%を現金で納税する仕組みが確立されました。これにより、豊作・凶作に関わらず政府は一定の収入を確保できるようになりました。
問9	答え 1 中央	中央集権とは、政府の中枢が地方に対しても強力な支配権を持ち、全国一律の制度で統治する体制です。廃藩置県により藩を廃止して県を置いたことで、中央政府が任命した知事が地方を治める形が整いました。
問10	答え 2 箱館戦争	新政府軍はこれを反乱とみなし、陸海軍を投入して討伐を行いました。函館周辺の各地で激戦が繰り広げられ、最終的に旧幕府軍が降伏することで戊辰戦争は幕を閉じました。
問11	答え 4 帯刀	1876年の「廃刀令」により、公務中を除き士族が刀を腰に差すこと（帯刀）が禁止されました。これにより、武士の象徴が取り払われ、士族と平民の身分的な境界が形式的にも解消されました。
問12	答え 3 徴兵令	1873年に出されたこの法令により、満20歳以上の男子は兵役の義務を負うことになりました。これにより、武士だけが戦う時代は終わり、国民皆兵の体制が整えられました。
問13	答え 1 富国強兵	明治政府は「富国強兵」を国家の基本政策に掲げました。経済面では殖産興業を進めて資本主義の土台を作り、軍事面では徴兵令などを通じて近代的な軍隊を創設しました。
問14	答え 3 五箇条の御誓文	1868年、明治政府が発表した「五箇条の御誓文」は、天皇が神々に誓う形式で示された政治の基本方針です。主な内容として、公論に基づく政治、知識を世界に求めること、旧来の悪習の廃止などが盛り込まれました。
問15	答え 2 1871年	1871年、明治政府は断固とした姿勢で廃藩置県を断行しました。従来の藩をすべて廃止して県を設置し、中央から知事を派遣することで、国家が直接国民を統治するシステムを確立しました。この改革により、江戸時代から続いた大名による領主制が完全に終わりを迎えました。
問16	答え 4 函館	